慣用句(中級)プリント10

月　日　名前 _____

問1　「爪に火をともす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 爪に火をともすような節約で、ついに家を買った。
2. 暗い夜道で、爪に火をともして明かりにした。
3. 爪に火をともして、マニキュアを乾かした。
4. 爪に火をともすように、慎重に料理を作った。

問2　「頭を悩ます」の意味はどれですか？

1. 自分の立場や面目が保たれる
2. 人前に出て活動に参加する
3. 非常に頭の回転が速く、鋭い判断力がある
4. ある問題について、どうすればよいかと思い苦しむ

問3　テレビに出演したことで、彼の（　）が売れた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 耳
2. 顔
3. 鼻
4. 目

問4　「目の上のたんこぶ」の意味はどれですか？

1. 非常に目立つ特徴のこと
2. いつも助けてくれる、たよりになる人
3. 自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人
4. 顔にできた大きな傷のこと

問5　困っている人を助けないなんて、（　）も涙もない人だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 血
2. 肉
3. 骨
4. 汗

問6　「気を落とす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 重い荷物を気を落として運ぶ。
2. 試合に負けて気を落とすのも無理はない。
3. 気を落とさないように注意して歩く。
4. 高いところから気を落として割った。

問7　「手を尽くす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 手を尽くして、部屋のすみずみまで磨いた。
2. 手を尽くして、重い荷物を持ち上げた。
3. 迷子を探すために、あらゆる手を尽くした。
4. 手を尽くして、疲れたので休むことにした。

問8　「目を盗む」の意味はどれですか？

1. 人の見ていない隙にこっそりすること
2. 相手の注意をそらしてだますこと
3. 他人の秘密をのぞき見すること
4. 自分の失敗を隠すこと

問9　ネットの情報を（　）呑みにしてはいけない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鶏
2. 鷺
3. 鴨
4. 鵜

問10　「青菜に塩」の意味はどれですか？

1. 青菜に塩をかけておいしく食べる様子
2. 急に活発になって動き出す様子
3. 元気がなくなり、しょげ返っている様子
4. 厳しい状況に置かれて怒っている様子

問11　（　）の額ほどの庭だが、花を育てている。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 狸
2. 猫
3. 狐
4. 犬

問12　「目くじらを立てる」の意味はどれですか？

1. 小さなことを取り上げて、きびしくとがめる
2. 相手をじっと見つめて、話を聞く
3. 目を細めて、遠くのものを見る
4. 大きな失敗をしても、気にせず許す

問13　ごちそうを作るために（　）によりをかける。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肩
2. 指
3. 足
4. 腕

問14　「首を長くする」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 首を長くして重い荷物を運ぶ練習をした。
2. 遠くに住む友人の帰省を首を長くして待つ。
3. キリンは高い枝の葉を食べるために首を長くする。
4. ストレッチをして首を長くする運動をした。

問15　「肩身が狭い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 肩身が狭い服を着ているので動きにくい。
2. 狭い部屋で寝ていると肩身が狭くて眠れない。
3. テストで悪い点を取り、親に対して肩身が狭い思いをした。
4. 満員電車で肩身が狭いほど体が押しつぶされた。

問16　「足が出る」の意味はどれですか？

1. 急いで走って遠くまで行く
2. 歩きすぎて足が疲れる
3. 身分不相応な行動をする
4. 予算を超えて赤字になる

問17　「鼻を明かす」の意味はどれですか？

1. 相手を出し抜いて、あっと言わせる
2. 相手の秘密を無理やり暴き出す
3. 自分の手柄を自慢して鼻にかける
4. 鼻の頭を明るい光で照らす

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント10　答え合わせ・解説

問1　答え 1　爪に火をともすような節約で、ついに家を買った。
「爪に火をともす」の正しい使い方は「爪に火をともすような節約で、ついに家を買った。」です。 意味は「非常にけちで、苦労して節約する」です。

問2　答え 4　ある問題について、どうすればよいかと思い苦しむ
「頭を悩ます」は「ある問題について、どうすればよいかと思い苦しむ」という意味です。

問3　答え 2　顔
「顔が売れる」の「顔」の部分が入ります。 意味は「広く知れ渡って有名になる」です。

問4　答え 3　自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人
「目の上のたんこぶ」は「自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人」という意味です。

問5　答え 1　血
「血も涙もない」の「血」の部分が入ります。 意味は「思いやりや情け心が全くなく冷酷である」です。

問6　答え 2　試合に負けて気を落とすのも無理はない。
「気を落とす」の正しい使い方は「試合に負けて気を落とすのも無理はない。」です。 意味は「期待外れの結果にがっかりして元気をなくす」です。

問7　答え 3　迷子を探すために、あらゆる手を尽くした。
「手を尽くす」の正しい使い方は「迷子を探すために、あらゆる手を尽くした。」です。 意味は「考えられる限りの手段をすべて行う」です。

問8　答え 1　人の見ていない隙にこっそりすること
「目を盗む」は「人の見ていない隙にこっそりすること」という意味です。

問9　答え 4　鵜
「鵜呑みにする」の「鵜」の部分が入ります。 意味は「物事の真偽を確かめずに、そのまま受け入れる」です。

問10　答え 3　元気がなくなり、しょげ返っている様子
「青菜に塩」は「元気がなくなり、しょげ返っている様子」という意味です。

問11　答え 2　猫
「猫の額」の「猫」の部分が入ります。 意味は「土地や場所が非常に狭いことのたとえ」です。

問12　答え 1　小さなことを取り上げて、きびしくとがめる
「目くじらを立てる」は「小さなことを取り上げて、きびしくとがめる」という意味です。

問13　答え 4　腕
「腕によりをかける」の「腕」の部分が入ります。 意味は「実力を発揮しようと意気込んで準備する」です。

問14　答え 2　遠くに住む友人の帰省を首を長くして待つ。
「首を長くする」の正しい使い方は「遠くに住む友人の帰省を首を長くして待つ。」です。 意味は「期待して待ちわびる」です。

問15　答え 3　テストで悪い点を取り、親に対して肩身が狭い思いをした。
「肩身が狭い」の正しい使い方は「テストで悪い点を取り、親に対して肩身が狭い思いをした。」です。 意味は「世間に対して面目が立たず、引け目を感じる」です。

問16　答え 4　予算を超えて赤字になる
「足が出る」は、使ったお金が予定や予算を超えて赤字になるという意味の慣用句です。

問17　答え 1　相手を出し抜いて、あっと言わせる
「鼻を明かす」は「相手を出し抜いて、あっと言わせる」という意味です。